

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	避難安全のバリアフリーデザイン小委員会		主 査 名：関澤 愛 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：原田 和典 主 査 名：
設 置 期 間	2023 年 4 月 ～ 2027 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>災害時要支援者が利用することの多い建物用途を対象にした「避難安全のバリアフリーデザインの手引き」等を作成・出版することを通じて、社会に普及させることを目的とする。</p> <p>初年度：「集会施設等における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の刊行及び講習会を行う。</p> <p>2 年度：「避難安全のバリアフリーデザイン (仮称)」(避難安全のバリアフリーを考慮した考え方等の普及に資する出版物) の企画を行う。</p> <p>3 年度：「避難安全のバリアフリーデザイン (仮称)」の原稿作成、編集を行う。</p> <p>4 年度：「避難安全のバリアフリーデザイン (仮称)」の刊行及び講習会を行う。</p>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	<p>主査：関澤 愛 (東京理科大学)</p> <p>幹事：萩原一郎 (東京理科大学)、河合邦治 (建築研究所 (JR 東海))</p> <p>委員：桑名秀明 (鹿島建設)、佐野友紀 (早稲田大学)、志田弘二 (名古屋市立大学)</p> <p>土屋伸一 (明野設備研究所)、中濱慎司 (大成建設)、林 広明 (大成建設)</p> <p>古川容子 (日本建築センター)、北後明彦 (神戸大学)、村井裕樹 (日本福祉大学)</p> <p>森山修治 (日本大学)、八木真爾 (佐藤総合計画)、吉村英祐 (大阪工業大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2023 年度予算	220,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価	
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)	
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)		
講習会		
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画		
大会研究集会	1. 研究協議会「避難安全のバリアフリーデザイン」 研究協議会資料：同上 (資料販売数 65 部)	参加者数 45 名
対外的意見表明・パ ブリックコメント等		
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	<p>1. 集会施設等編の原稿作成、編集を行い、年度内に内部査読を終了した。</p> <p>2. 2023 年度建築学会大会研究協議会を開催した。</p> <p>上記のとおり目標をほぼ達成している。</p>	
委員会活動の問題点 ・課題	1. 次年度の集会施設等編出版に向けて計画的に原稿作成を行う。	